

【観光振興①】

中部縦貫自動車道へのアクセス性が向上

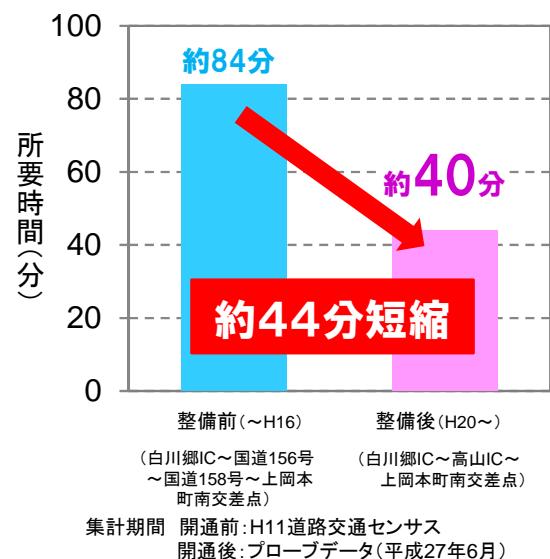
高山～白川郷間のバス本数が倍増し、利用者数が約6倍に増加

■中部縦貫自動車道へのアクセス性が向上



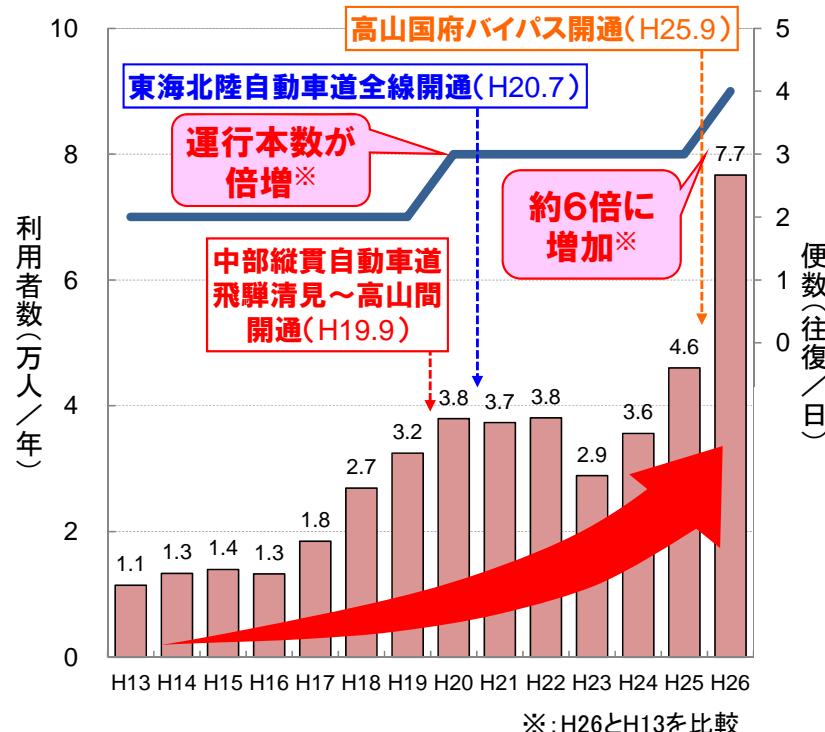
○白川郷～高山市街地間の 所要時間

東海北陸自動車道と中部縦貫自動車道、高山国府バイパスの整備により、所要時間が44分短縮しました。



○高山市と白川郷間のバス運行本数と利用者数の推移

東海北陸自動車道と中部縦貫自動車道、
高山国府バイパスの整備により、
運行本数が倍増し、利用者数が約6倍に増加※



JR高山駅前バスセンターの混雑状況



東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道、高山国府バイパスの開通により、白川郷へのアクセス性が向上し、観光客の増加が見込まれ、バスを増便しました。
増便したことにより、利用者数も増え、会社の売上も増加しました。



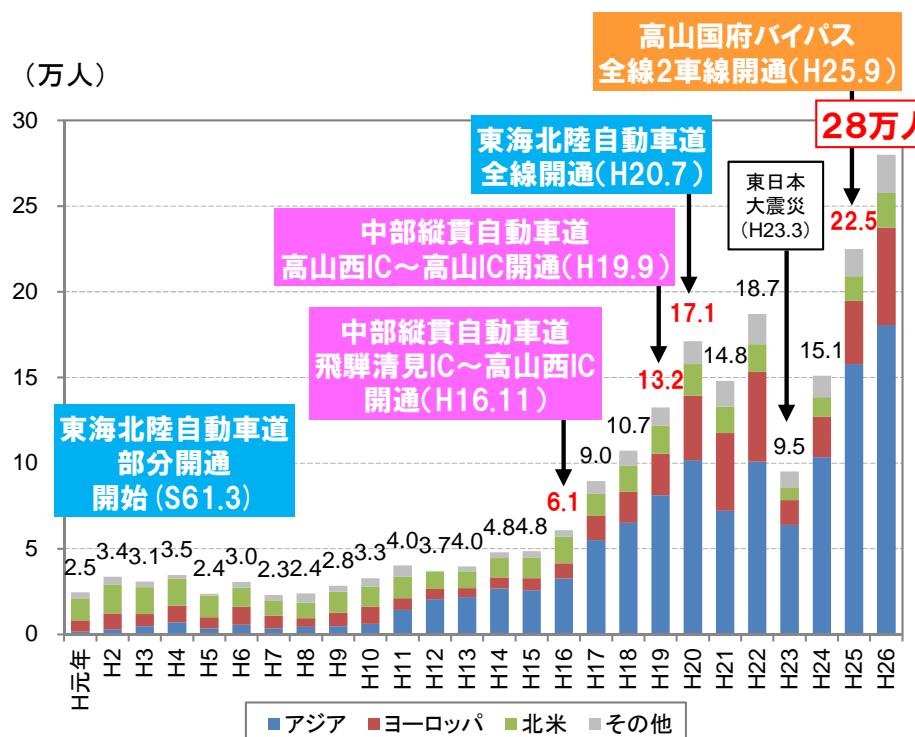
【観光振興②】

東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道、高山国府バイパスの広域ネットワークの形成により外国人観光客が増加

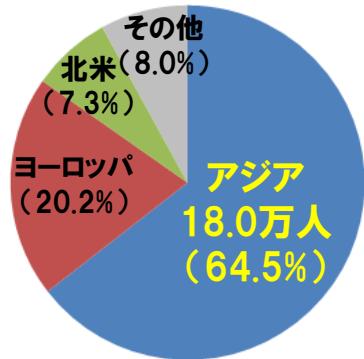
■外需の取り込み！外国人観光客の増加

- ・人口約9万人の高山市に、年間約28万人の外国人宿泊客が来訪。
- ・東海北陸自動車道の開通以降、沿線3市村（高山市、郡上市、白川村）で観光客数が3倍に増加。

○高山市の地域別外国人宿泊客数の推移



○外国人観光客の内訳



年間約28万人の
外国人宿泊客が来訪
アジアからの来訪者のうち
約4割が台湾
約2割がタイ

資料:高山市観光統計

○外国人宿泊客で賑わう高山の古い町並み



写真:高山市提供

【農業支援】

全国シェア1位を誇る「ほうれんそう」の 関西方面への出荷が増加

■全国シェア1位のほうれんそうの関西方面への出荷が増加

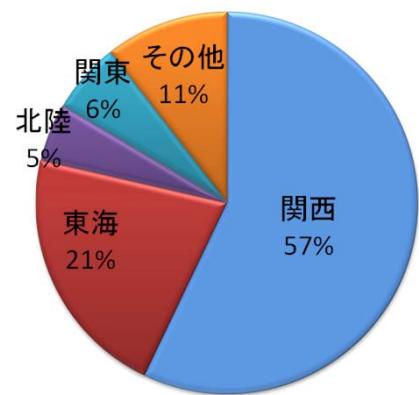
・中部縦貫自動車道・高山国府バイパスの開通により、関西方面へのほうれんそうの関西方面の出荷が増加！今後、更なる効果に期待！！



○ほうれんそう出荷量の全国シェア

順位	市町村名	出荷量 (t)
1	高山市	8,160
2	久留米市	4,180
3	太田市	4,100
4	徳島市	3,220
5	伊勢崎市	2,960

○高山市ほうれんそうの出荷方面

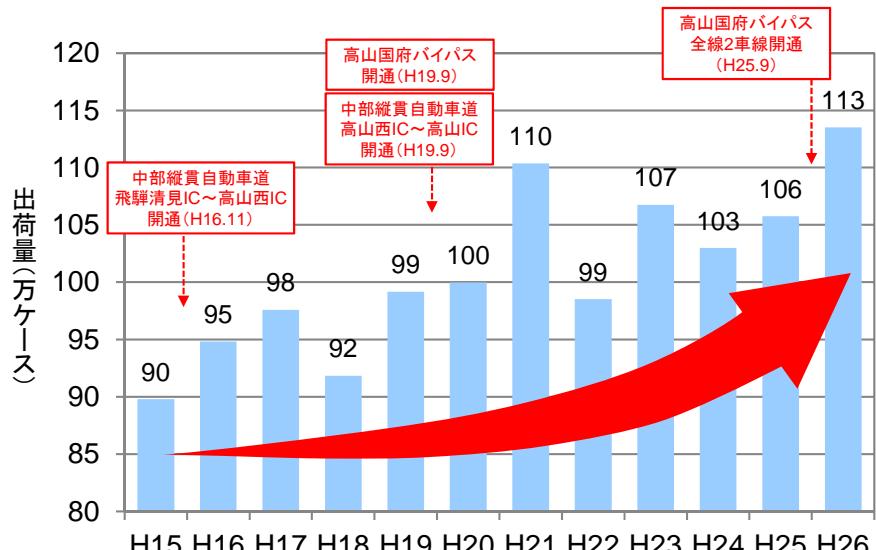


高冷地栽培のほうれんそう



○高山市ほうれんそうの関西方面への出荷量

関西方面への出荷量が約3割増加※



資料:JAひだ
H26野菜生産出荷統計(農林水産省)

高山市のほうれんそうは、関西で人気が高い野菜となっています。中部縦貫自動車道・高山国府バイパスの整備により、ほうれんそうのニーズが高い関西方面へのアクセス性が良くなり、関西方面への出荷量が増えました。



農業組合